

# 平成26年度 事業報告書

## 目 次

|    |                     |    |
|----|---------------------|----|
| 第1 | 総括                  | 1  |
| 第2 | 重点推進項目別の概要          | 1  |
| 第3 | 事業別の実施状況            |    |
|    | ■法人運営部門             | 3  |
|    | ■地域福祉活動推進部門         | 9  |
|    | ■福祉サービス利用支援部門       | 25 |
|    | ■その他の事業             | 29 |
|    | ■南区城南支所における事業       | 30 |
|    | ■北区事務所における事業        | 32 |
|    | ■介護保険事業所における事業      | 33 |
|    | ■南6地域包括支援センターにおける事業 | 35 |
|    | ■養護老人ホーム愉和荘における事業   | 37 |

# 平成26年度熊本市社会福祉協議会事業報告

## 第1 総括

近年、地域社会においては、人口減少や急速な少子高齢化の進行、一人暮らし高齢者の増加や、社会的孤立・経済的困窮・格差拡大等の生活課題や福祉課題が顕在化しております。

また、雇用情勢や経済情勢も若干回復の兆しが見え始めておりますが、経済的困窮世帯の増加については、近年大きな社会問題となっております。

このような中で、平成26年度は本会における地域福祉活動の指針となる、第3次地域福祉活動計画を策定するとともに、生活困窮者自立相談支援モデル事業の実施及び成年後見制度における法人後見受任に向けた取り組みを重点的に行いました。

平成26年度も「誰もが健康で安心して暮らせるまちづくり」の更なる発展に向けて、校区社協・民児協をはじめ行政や福祉関係団体と連携し、以下のとおり各種事業を展開しました。

## 第2 重点推進項目別の概況

### 1 法人運営部門

法人運営については、会務の適切な運営に向けて、法人運営の基本会議である理事会・評議員会の他、各種委員会を開催し、円滑な事業の決定及び事業の執行を図りました。

財務については、年々厳しさを増す財政状況のなか、更なる経費節減に努めるとともに社協の重要な財源である、社協会費募集・赤い羽根共同募金運動につきましても、地域住民をはじめ自治会長、各種福祉団体・ボランティア団体・企業等のご協力のもと、社協の自主財源の確保に努めました。

### 2 地域福祉活動推進部門

平成26年度においては、「誰もが健康で安心して暮らせるまちづくり」を基本理念に、住民相互の連携強化、地域福祉活動を担う人材育成、住民主体の地域福祉活動のための仕組みづくりの3つの柱を中心に取り組みました。

住民相互の連携強化では、校区社会福祉協議会を中心として開催されている「ふれあい・いきいきサロン」の立ち上げ支援や実践者への研修会の開催、「災害時要援護者支援」では要援護者の避難支援体制構築を図るため、地域団体への説明会をはじめ関係機関との連絡調整等様々な支援を行いました。

また、高齢者や障がい者の施設等と「福祉避難所等の設置運営に関する協定」の検証を行い、災害時における避難支援体制の強化を図りました。

地域福祉活動を担う人材育成では、市民の自主的な参画や支え合いによる地域づくりを促進するため、地域ニーズに添ったボランティア講座を始め、各種研修事業等を実施しました。

住民主体の地域福祉活動のための仕組みづくりでは、福祉施設を拠点とした地域福祉活動並びにボランティア活動の推進を図り、高齢者の仲間づくりや健

康づくり、生きがいづくりの拠点を設置し、日常生活を通じた交流・相談支援の体制づくりを行いました。

平成26年度は、地域介護予防の推進のため、「基幹型元気はつらつサロン」事業を展開し、高齢者の心と体の元気づくりのサポートを積極的に行うとともに、ボランティア活動に興味がある若者を対象に「くまもと学生ボランティアネットワーク事業」を再構築し、更に大学生・社会人ワークキャンプ事業を実施しました。

地域福祉活動を担う人材育成では、市民の自主的な参画や支え合いによる地域づくりを促進するため、地域のニーズに添ったボランティア講座を始め、福祉教育ボランティアプログラム事業の取り組みを学校、施設、地域住民等と協働して実施しました。

災害ボランティア事業では、社協全職員を対象に「災害ボランティアセンター設置・運営訓練」を実施することにより、災害時に対する取り組みについて職員間で共通認識・合意形成を図ることができました。また、熊本市と本会で「災害時における災害ボランティアセンターの設置に関する協定」の締結を行いました。

さらに、広島土砂災害においては、本会職員2名を広島市災害ボランティアセンターに派遣し、被災地での支援活動に従事するとともに、後方支援活動として、災害救援街頭募金活動を実施いたしました。

### 3 福祉サービス利用支援部門

地域福祉権利擁護事業においては、認知症の方や精神障がい者等で判断能力が十分ではない方が、住み慣れた地域で安心した生活が送れるように、行政や地域包括支援センター等関係機関と連携を図りながら事業を推進いたしました。

また、医療・法律・福祉等各分野の専門職から構成される「契約締結審査会」での助言を得ながら、契約者に対して適正で円滑な支援が行えるよう事業の展開を図りました。

成年後見制度法人後見事業に向けての準備を行いました。法人後見事業運営検討委員会を設置し、法人後見の受任要件やバックアップ体制について検討を行い併せて、成年後見業務に携わる職員の研修を実施しました。

生活福祉資金の貸付事業においては、低所得世帯、高齢者の属する世帯、障がい者世帯等の自立に向けた支援を民生委員・児童委員や他の関係機関との連携を図りながら事業を推進してまいりました。

離職者支援のワンストップサービスとして、臨時特例つなぎ資金、総合支援資金の相談受付を行いました。

貸付件数及び貸付金額は、ここ数年で減少傾向となっておりますが依然として生活困窮者の存在は大きな社会問題です。各関係機関と密に連携を図りながら、相談援助ができるよう努めてまいりました。

また、生活困窮者自立支援モデル事業を熊本市より受託し、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者に対して総合的な相談支援を行なって参りました。

### 第3 事業別の実施状況

#### 法人運営部門

#### I 幅広い協議体としての責任ある運営

##### 1 信頼性の高い事業運営

##### (1) 理事会

ア 第1回理事会 平成26年4月1日(火) 出席 15名

(ア) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会会長の選任について

(イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会副会長の選任について

(ウ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会名誉会長について

(エ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会評議員の選任について

(オ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会福祉サービスに関する苦情解決第三者委員の選任について

(カ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について

(キ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会の熊本市退職者職員給与規程の一部改正について

(ク) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について

イ 第2回理事会 平成26年5月27日(火) 出席 15名

(ア) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成25年度事業報告について

(イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成25年度決算報告について

(ウ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について

(エ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会福祉金庫貸付規程の一部改正について

(オ) 熊本市生活福祉資金貸付調査委員会規程の一部改正について

(カ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会評議員の選任について

ウ 第3回理事会 平成26年10月16日(木) 出席 12名

(ア) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成26年度一般会計収入支出補正予算について

(イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会評議員の選任について

(ウ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について

エ 第4回理事会 平成27年2月4日(水) 出席 16名

(ア) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成26年度一般会計収入支出補正予算について

(イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会定款の変更について

(ウ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会経理規程の全部改正について

(エ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について

(オ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について

(カ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会職員の育児休業及び勤務時間の短縮制度に関する規程の一部改正について

(キ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会旅費規程の一部改正について

- (ク) 富合介護保険事業所の閉鎖について
- (ケ) 第3次熊本市地域福祉活動計画（素案）について

オ 第5回理事会 平成27年3月27日（金） 出席 13名

- (ア) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会名誉会長について
- (イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会福祉サービスに関する苦情解決第三者委員の選任について
- (ウ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成26年度一般会計収入支出補正予算について
- (エ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成27年度事業計画について
- (オ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成27年度収入支出予算について
- (カ) 第3次熊本市地域福祉活動計画（案）について

(2) 評議員会

ア 第1回評議員会 平成26年5月27日（火） 出席 25名

- (ア) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成25年度事業報告について
- (イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成25年度決算報告について
- (ウ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会理事の選任について

イ 第2回評議員会 平成26年10月16日（木） 出席 24名

- (ア) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成26年度一般会計収入支出補正予算について
- (イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会理事の選任について

ウ 第3回評議員会 平成27年2月4日（水） 出席 24名

- (ア) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成26年度一般会計収入支出補正予算について
- (イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会定款の変更について
- (ウ) 富合介護保険事業所の閉鎖について
- (エ) 第3次熊本市地域福祉活動計画（素案）について

エ 第4回評議員会 平成27年3月27日（火） 出席 26名

- (ア) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成26年度一般会計収入支出補正予算について
- (イ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成27年度事業計画について
- (ウ) 社会福祉法人熊本市社会福祉協議会平成27年度収入支出予算について
- (エ) 第3次熊本市地域福祉活動計画（案）について

(3) 監査及び指導監査

ア 監査 平成26年5月15日（木）

- ・平成25年度事業報告及び一般会計収入支出決算について

- イ 財政援助団体等監査 平成26年10月20日(月)～23日(木)
- ウ 社会福祉施設指導監査 平成26年11月5日(水)
  - ・養護老人ホーム指導監査
- エ 指導監査 平成26年12月19日(金)
  - ・社会福祉法人指導監査

#### (4) 委員会

|                     |     |
|---------------------|-----|
| ア いきいき市民福祉基金運営委員会   | 3回  |
| イ ボランティアセンター運営委員会   | 2回  |
| ウ 生活福祉資金貸付調査委員会     | 8回  |
| エ 福祉金庫審査委員会         | 1回  |
| オ 地域福祉権利擁護事業契約締結審査会 | 12回 |
| カ 法人後見事業運営検討委員会     | 5回  |

## 2 広報

### (1) 熊本市社協だより「いきいき福祉すまいる」の発行

#### <事業内容>

広報紙を発行し、社協事業等の情報提供を行い、福祉意識の啓発に努めました。

- ・発行回数 年2回、タブロイド版カラー8頁
- ・発行部数 314,500部(熊本市内全戸配付)

## 3 各種会議等への参加

#### <参加状況>

- (1) 平成26年度第1回九社連地域福祉委員会
- (2) 平成26年度九州各県・指定都市社会福祉協議会業務部課長会議
  - ・期 日 平成26年4月16日(水)～17日(木)
  - ・場 所 宮崎観光ホテル
  - ・参加者 1名
- (3) 第57回大都市社会福祉施設協議会
  - ・期 日 平成26年7月17日(木)～18日(金)
  - ・場 所 シェラトン都ホテル大阪
  - ・参加者 1名
- (4) 平成26年度指定都市社協・民児連連絡会議
  - ・期 日 平成26年7月24日(木)～25日(金)
  - ・場 所 ホテル・アゴーラ リージェンシー堺
  - ・参加者 1名
- (5) 平成26年度九州各県・指定都市社会福祉協議会事務局長会議(前期)
  - ・期 日 平成26年8月21日(木)
  - ・場 所 熊本交通センターホテル
  - ・参加者 1名
- (6) 平成26年度都道府県・指定都市社会福祉協議会総務部・課長会議

- ・期 日 平成26年9月24日（水）～25日（木）
- ・場 所 全国社会福祉協議会
- ・参加者 1名
- (7) 平成26年度全国生活福祉資金貸付事業運営研究会議
  - ・期 日 平成26年11月11日（火）～12日（水）
  - ・場 所 全国社会福祉協議会
  - ・参加者 1名
- (8) 平成26年度熊本県内市社会福祉協議会事務局連絡会議
  - ・期 日 平成26年11月27日（木）～28日（金）
  - ・場 所 宇城市役所不知火支所
  - ・参加者 2名
- (9) 平成26年度九州各県・指定都市社会福祉協議会総務部課長・職員研究会議
  - ・期 日 平成26年12月10日（水）
  - ・場 所 KKRホテル熊本
  - ・参加者 2名
- (10) 平成26年度都道府県・指定都市社会福祉協議会常務理事・事務局長会議
  - ・期 日 平成27年1月30日（金）
  - ・場 所 全国社会福祉協議会
  - ・参加者 1名
- (11) 平成26年度九州各県・指定都市社会福祉協議会事務局長会議（後期）
- (12) 平成26年度九州社会福祉協議会連合会理事会
  - ・期 日 平成27年2月25日（水）
  - ・場 所 ステーションホテル小倉（北九州市）
  - ・参加者 2名

#### 4 職員の人材育成

- (1) 職場内外の課題別専門研修への参加
- (2) 階層別職員研修への参加

<参加状況>

- ア 平成26年度市町村社会福祉協議会新任職員研修会
  - ・期 日 平成26年6月19日（木）～20日（金）
  - ・場 所 玉名市社会福祉協議会
  - ・参加者 1名
- イ 熊本市人権啓発市民協議会研修会
  - ・期 日 平成26年8月22日（金）および11月5日（水）
  - ・場 所 熊本市国際交流会館 他
  - ・参加者 1名
- ウ 平成26年度公正採用選考・人権・同和問題啓発推進員研修会
  - ・期 日 平成26年9月4日（木）
  - ・場 所 熊本県立劇場
  - ・参加者 1名



- エ 平成26年度社会福祉法人労務研修会
  - ・期 日 平成26年10月2日(木)
  - ・場 所 KKRホテル熊本
  - ・参加者 1名
- オ 平成26年度社協・生活支援活動強化方針推進セミナー
  - ・期 日 平成26年10月21日(火)
  - ・場 所 エソール広島
  - ・参加者 1名
- カ 平成26年度社会福祉法人法令関係研修会
  - ・期 日 平成26年12月1日(月)
  - ・場 所 メルパルク熊本
  - ・参加者 2名
- キ 熊本県人権擁護委員会連合会研修会
  - ・期 日 平成26年12月6日(土)
  - ・場 所 熊本市民会館崇城大学ホール
  - ・参加者 1名
- ク 平成26年度熊本市社会福祉協議会職員研修会
  - ・期 日 平成27年1月8日(木)
  - ・場 所 メルパルク熊本
  - ・参加者 全職員
- ケ 平成26年度市町村社協経営基盤強化研究会議
  - ・期 日 平成27年1月14日(水)
  - ・場 所 KKRホテル熊本
  - ・参加者 3名
- コ 平成26年度相談面接技術研修会
  - ・期 日 平成27年1月20日(火)～21日(水)
  - ・場 所 熊本県総合福祉センター
  - ・参加者 2名
- サ 地域生活支援ワーカー(地域福祉コーディネーター)リーダー研修会
  - ・期 日 平成27年2月5日(木)～6日(金)
  - ・場 所 全国社会福祉協議会
  - ・参加者 2名
- シ 平成26年度地域福祉推進フォーラム
  - ・期 日 平成27年2月9日(月)
  - ・場 所 熊本テルサ
  - ・参加者 6名
- ス 平成26年度第2回社会福祉法人労務研修会
  - ・期 日 平成27年3月2日(月)
  - ・場 所 KKRホテル熊本
  - ・参加者 3名

## 5 地域福祉財源の増強

### (1) 共同募金運動への協力

### (2) いきいき市民福祉基金助成事業

<事業内容>

熊本市と熊本市社協が共同出資で創設した基金5億2千万円の運用益を、ボランティア活動等を行う団体等に対し助成しました。

〔受取利息配当金収入に対する助成金支出の状況〕 (単位：千円)

|                | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|----------------|--------|--------|--------|
| 当該年度の受取利息配当金収入 | 7,923  | 7,423  | 6,273  |
| 公募による助成金支出     | 828    | 1,593  | 1,131  |
| 助成金支出割合        | 10%    | 21%    | 18%    |
| 社協自主事業への助成金支出  | 19,033 | 5,050  | 6,665  |
| 助成金支出割合        | 240%   | 68%    | 106%   |

## 6 財務の強化

### (1) 寄付金及び会員の募集

<事業内容>

寄付金収入のうち、多くの金額を占める香典返し寄付金は、市民の皆さまの善意により寄付をいただきました。また、会費収入におきましては、厳しい社会情勢の中、市民の皆様をはじめ各種団体、企業等のご協力により昨年度を上回る会費をいただきました。

〔寄付金収入と会費収入〕 (単位：千円)

|        | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|--------|--------|--------|--------|
| 寄付金収入  | 9,469  | 19,047 | 8,227  |
| 会費収入   | 3,056  | 3,031  | 3,172  |
| 正会員収入  | 1,413  | 1,407  | 1,449  |
| 賛助会員収入 | 1,643  | 1,624  | 1,723  |
| 合計     | 12,525 | 22,078 | 11,399 |

### (2) いきいき市民福祉基金の運用

<事業内容>

熊本市と市社協が共同出資で創設した5億2千万円の基金を、低金利の中で高い収益が期待できる国債等により安全且つ確実な運用を図りました。

地域福祉活動推進部門

## I 第3次地域福祉活動計画の策定

### 1 計画策定の概要

地域における様々な問題や課題解決を図るため、住民や関係団体・機関等と連携・協力しながら、ともに地域での福祉活動をすすめていくことを目的に、第3次地域福祉活動計画（平成27年度～31年度）を策定しました。

本計画においては、互いに補完・補強し合う関係にある熊本市の「地域福祉計画」と共通理念・目的のもと、一体的に策定を行いました。

なお、策定にあたっては、住民座談会や市民アンケート調査を行い、地域住民の日常生活上の問題や課題の把握に努めました。

- (1) 策定ワーキンググループ（5回）
- (2) 第3次熊本市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定部会（3回）
- (3) 地域福祉活動計画策定会議（3回）
- (4) 市民アンケート調査（平成26年6月～8月）
- (5) 住民座談会（平成26年7月～8月）
- (6) 住民座談会報告会（平成27年3月30日）

[市民アンケート調査状況]

| 分野          | 対象              | 対象者   | 回収数   | 回収率   |
|-------------|-----------------|-------|-------|-------|
| 1 地域住民      | 一人暮らし高齢者等       | 2,816 | 2,632 | 93.5% |
|             | 子育て家庭           | 1,270 | 1,013 | 79.8% |
|             | 障がい者            | 145   | 57    | 39.3% |
| 2 地域福祉活動実践者 | 地域関係団体          | 192   | 146   | 76.0% |
|             | 民生委員・児童委員       | 1,372 | 1,145 | 83.5% |
|             | ボランティア活動実践者     | 1,096 | 857   | 78.2% |
|             | ふれあい・いきいきサロン運営者 | 400   | 306   | 76.5% |
| 3 福祉サービス事業者 | 福祉施設職員等         | 240   | 154   | 64.2% |

[住民座談会状況]

| 区  | 校区名 | 開催日 |               | 会場                      | 参加者数 |
|----|-----|-----|---------------|-------------------------|------|
|    |     | 回   | 日程            |                         |      |
| 中央 | 託麻原 | 第1回 | 平成26年7月15日(火) | 託麻原地域<br>コミュニティセンター     | 56名  |
|    |     | 第2回 | 平成26年7月25日(金) |                         | 55名  |
| 東  | 東町  | 第1回 | 平成26年7月20日(日) | 東町地域<br>コミュニティ<br>センター  | 35名  |
|    |     | 第2回 | 平成26年7月29日(火) |                         | 38名  |
|    |     | 第3回 | 平成26年8月3日(日)  |                         | 41名  |
| 西  | 城山  | 第1回 | 平成26年7月17日(木) | 城山地域<br>コミュニティ<br>センター  | 45名  |
|    |     | 第2回 | 平成26年7月31日(木) |                         | 44名  |
|    |     | 第3回 | 平成26年8月7日(木)  |                         | 36名  |
| 南  | 田迎南 | 第1回 | 平成26年7月8日(火)  | 田迎南地域<br>コミュニティ<br>センター | 56名  |
|    |     | 第2回 | 平成26年7月22日(火) |                         | 47名  |
|    |     | 第3回 | 平成26年8月5日(火)  |                         | 43名  |

|   |    |     |               |       |     |
|---|----|-----|---------------|-------|-----|
| 北 | 弓削 | 第1回 | 平成26年7月7日(月)  | 特別養護  | 62名 |
|   |    | 第2回 | 平成26年7月20日(日) | 老人ホーム | 59名 |
|   |    | 第3回 | 平成26年7月25日(金) | さわらび  | 58名 |

## 2 施策の体系

|      |   |
|------|---|
| 基本理念 | 市民主体<br>個人の尊厳・人権の尊重<br>住民相互の支えあい<br>市民・事業者・行政の協力と連携 |
|------|---|

|      |                      |
|------|----------------------|
| 基本目標 | 誰もが健やかで安心して暮らせる地域づくり |
|------|----------------------|

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 活動目標1 | 住民主体による地域福祉活動の推進           |
| 活動目標2 | 地域みんな(日常生活圏域)で支えあう環境づくりの推進 |
| 活動目標3 | みんなの暮らしを支える仕組みづくりの推進       |

## II 住民相互の連携強化

### 1 地域福祉のコーディネート

#### (1) 校区社会福祉協議会の育成と支援

本会では、92小学校区に設立された校区社会福祉協議会を23か所のブロックに分け、各区事務所(5区)の職員が最新の福祉情報の提供や研修を行い、地域に根ざした様々な地域福祉活動が積極的に推進できるよう支援を行いました。

また、旧城南町の杉上校区、豊田校区、隈庄校区に校区社協を設立するための支援を行いました。

#### (2) 熊本市民生委員児童委員協議会との連携強化

熊本市民生委員児童委員協議会の事務局を担い、民生委員・児童委員活動や互助会活動の支援を行い、相互の更なる連携強化を図りました。

#### (3) ふれあい・いきいきサロンの推進

##### <事業内容>

ひとり暮らしの高齢者等と、地域住民(ボランティア等)が、自宅から歩いていける場所に気軽に集い、みんなで話し合いながら活動内容を決め、ふれあいを通して生きがいづくり・仲間づくりの輪を広げたり、地域の健康づくり(介護予防)の拠点として機能する活動がふれあい・いきいきサロン活動です。

このサロン活動では、校区社会福祉協議会を中心に地域ボランティアと民生委員・児童委員、地域の福祉・医療機関といった関係者が協力し合い、平

成 26 年度は、84 校区 464 か所で定期的を開催されました。本会では、サロン活動を立ち上げる各校区社会福祉協議会に対し、運営の方法や関係機関との調整、ボランティアの確保並びに活動プログラム作成への助言等の支援を行いました。

また、平成 26 年 7 月 22 日（火）の「ふれあい・いきいきサロン実務者研修会」には、452 名のボランティアや関係者の参加のもと、サロンの必要性や地域で実践できる介護予防メニューの紹介などを行いました。

〔ふれあい・いきいきサロン実施状況〕 （単位 上段：校区／下段：か所）

|       | 平成 24 年度 | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 |
|-------|----------|----------|----------|
| 校 区 数 | 77       | 79       | 84       |
| 実施箇所数 | 399      | 417      | 464      |

#### (4) 基幹型元気はつらつサロンの運営

##### <事業内容>

介護リスクの高い高齢者や閉じこもりがちな高齢者を対象に、認知症予防や運動器機能向上、メンタル面の向上を図ることを目的に、熊本市老人福祉施設協議会所属の施設（特別養護老人ホーム 12 施設）に協力をいただき、月 1 回のペースで基幹型元気はつらつサロンを実施しました。

##### <実績>

参加延べ人数 1,965 名

##### <事業概要>

| 区  | 会場（協力施設）            |
|----|---------------------|
| 中央 | 特別養護老人ホームリデルホーム     |
| 東  | 特別養護老人ホームたくまの里      |
| 東  | 特別養護老人ホーム風の木苑       |
| 東  | 特別養護老人ホームヴィラながみね    |
| 西  | 特別養護老人ホーム三和荘        |
| 西  | 特別養護老人ホームリバーサイド熊本   |
| 南  | 特別養護老人ホーム力合つくし庵     |
| 南  | 特別養護老人ホーム祥麟館（柿の木の家） |
| 北  | 特別養護老人ホームくわのみ荘      |
| 北  | 特別養護老人ホームあいこう       |
| 北  | 特別養護老人ホーム黎明館        |
| 北  | 特別養護老人ホーム天望庵        |

#### (5) 元気づくり応援サポーター養成事業

##### <事業内容>

基幹型元気はつらつサロンの運営をサポートし、参加高齢者の話し相手や日常生活支援に結びつけるボランティアの養成を行い、高齢者の元気づくりを支援する体制づくりを強化しました。

養成研修会を終了したサポーターが基幹型元気はつらつサロンに参加し、運

営のサポートを行っています。

<実績>

登録者数 29名（基幹型元気はつらつサロン参加延べ人数 398名）

(6) 高齢者元気づくり推進研究会

ふれあい・いきいきサロンの効果分析や課題点の検証、本市における介護予防のあり方についてなど、調査・研究を行うため、学識者や行政、介護予防実践者、各種団体で構成する「高齢者元気づくり推進研究会」を開催しました。

本年度は、若返りの友（介護予防手帳）を発行し、日常生活での介護予防の実践を可能とするための環境づくりをすすめ、高齢者の社会関連性の把握に努めました。

<実績>

研究会開催日 平成26年8月12日（火）

(7) 高齢者体力測定事業（介護予防研究）

本年度は、18ヶ所のふれあい・いきいきサロンや基幹型元気はつらつサロンで、「握力」「開眼片脚立位時間」「TUG」「5メートル歩行」といった4項目の高齢者運動器機能測定を実施し、体の筋力・バランスの状態について調査・研究を行いました。

年2回の測定を通し、高齢者個々の体力の維持・向上・低下について評価を行い、介護予防の意欲向上等につなげています。

<平成26年度実績>

- ・測定箇所数 18ヶ所
- ・測定延べ人数 335人
- ・平均年齢 76.5歳（最高齢93歳）

(8) ふれあいランチ給食サービス事業

<事業内容>

地域内の見守り活動の一つとして、在宅の高齢者等に対し、給食サービスを提供することで、利用者とボランティアとのふれあいや交流を促進し、高齢者等を地域で見守るネットワークづくりへの支援に繋がっています。

〔ふれあいランチ給食サービス実施状況〕（単位 上段：校区／下段：食）

|       | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|-------|--------|--------|--------|
| 校区数   | 30     | 29     | 28     |
| 延べ配食数 | 18,252 | 19,610 | 19,435 |

(9) 災害時要援護者支援事業（熊本市受託事業）

<事業内容>

災害時に自力で避難が困難な方や情報が伝わりにくい方々を地域で支える避難支援プランを作成し、日頃の見守り活動と連動した支援体制の構築を図っています。

## 〔登録状況〕

(単位：人)

|        | 平成 21 年  | 平成 22 年  | 平成 23 年  | 平成 24 年  | 平成 25 年  | 平成 26 年  |
|--------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 登録者数   | 5, 5 2 5 | 9, 7 3 2 | 9, 1 5 3 | 8, 7 4 1 | 8, 1 1 2 | 7, 5 7 7 |
| プラン完成数 | 3 8 4    | 7, 3 2 2 | 8, 8 2 3 | 8, 5 1 9 | 8, 0 7 9 | 7, 4 6 6 |

## 〔災害時における福祉避難所等の設置運営に関する協定〕

災害が発生した際に、体育館等の一般の避難場所で避難生活が困難な方々を支援するため、高齢者や障がい者施設等の関係機関と災害時における福祉避難所等の設置運営に関する協定を締結しています。

本会は、協定の効率的な運用に向けての協定者間の連絡調整や福祉避難所から要請があった場合に、看護師等の専門職やボランティアの人材を派遣する役割を担うようになりました。

## 〔福祉避難所連携訓練〕

熊本市が実施する災害医療訓練とあわせ、協定に基づいた、福祉避難所の開設に係る連携訓練を12施設の協力のもと実施しました。

<災害時における福祉避難所等の設置運営に関する協定締結機関>

- (ア) 熊本市老人福祉施設協議会
- (イ) 熊本県特定施設入居者生活介護事業者連絡協議会
- (ウ) 熊本県老人保健施設協会
- (エ) 熊本県コロニー協会
- (オ) 熊本県身体障害児者施設協議会
- (カ) 公益社団法人熊本県精神科協会
- (キ) 熊本県知的障がい者施設協会

|   | 協定者  | 施設数    | 収容人数 |
|---|--|--------|------|
| 1 | ①熊本市<br>②熊本市老人福祉施設協議会<br>③熊本市社会福祉協議会           | 市内66施設 | 714名 |
| 2 | ①熊本市<br>②熊本県特定施設入居者生活介護事業者連絡協議会<br>③熊本市社会福祉協議会 | 市内26施設 | 227名 |
| 3 | ①熊本市<br>②熊本県老人保健施設協会<br>③熊本市社会福祉協議会            | 市内27施設 | 200名 |
| 4 | ①熊本市<br>②熊本県コロニー協会<br>③熊本市社会福祉協議会              | 市内1施設  | 20名  |
| 5 | ①熊本市<br>②熊本県身体障害児者施設協議会<br>③熊本市社会福祉協議会         | 市内6施設  | 200名 |
| 6 | ①熊本市<br>②公益社団法人熊本県精神科協会<br>③熊本市社会福祉協議会         | 市内1施設  | 15名  |
| 7 | ①熊本市<br>②熊本県知的障がい者施設協会<br>③熊本市社会福祉協議会          | 市内29施設 | 300名 |

\* 団体数 7 団体

\* 施設数 156 施設

\* 収容人数 1,676 名

#### (10) 福祉避難所協力員養成事業

災害時における福祉避難所等設置運営に関する協定に基づき、福祉避難所から専門職やボランティア等の人的派遣要請があった際に、迅速かつ効率的に対応できる体制を整え、福祉避難所等での要援護者の避難生活を支援するため、福祉避難所協力員を養成しました。

<実績>

- ・平成26年度登録者30名（専門職8名）

#### (11) ジュニアヘルパー養成事業（熊本市受託事業）

<事業内容>

熊本市内の中学生をジュニアヘルパーとして養成し、登下校や休日等を利用して、地域の一人暮らし等の高齢者宅を訪問し、声かけやお話を行うことにより、見守り活動と世代間交流を行いました。

また、中学生ジュニアヘルパーを経験した卒業生が中心となり、高校生ボランティアサークルKFFを設立し、広報誌の発行や中学生へのアドバイスをしています。

[ジュニアヘルパー実施状況] (単位 上段：校/下段：名)

|      | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|------|--------|--------|--------|
| 中学校数 | 28     | 37     | 37     |
| 登録者数 | 601    | 599    | 741    |

\*平成26年度認知症サポーター養成講座修了者数 296名

[高校生ボランティアサークルKFF登録状況] (単位 上段：校/下段：名)

|      | 平成25年度 | 平成26年度 |
|------|--------|--------|
| 高校数  | 9      | 22     |
| 登録者数 | 12     | 37     |

\*広報誌ジュニアヘルパー便り 年2回発行（9月、2月）

[第15回介護保険推進全国サミットinくまもとへの参画]

平成26年10月30日（木）、31日（金）に市民会館崇城大学ホールで開催された介護保険推進全国サミットのオープニングセレモニーで、中学生・高校生ジュニアヘルパーが高齢者見守り活動の実践状況について、全国に向け報告・発表を行いました。

#### (12) 福祉大会の開催

福祉関係者が一同に会し、社会福祉の充実と市民の参画の決意をあらたにし、地域福祉の向上に功労があった方々に感謝の意を表することを目的に、14年ぶりとなる「福祉大会」を開催しました。

ア 開催日 平成27年2月23日（月）

イ 会場 市民会館崇城大学ホール（大ホール）

ウ 参加者数 1,557名

エ 表彰者 54名



### Ⅲ 地域福祉活動を担う人材育成（ボランティアセンター事業）

#### <重点実施事業>

- ・ 地域のニーズに添ったボランティア事業に伴い、高齢者及び障がい者、生活困窮者等に対するボランティアコーディネートを実施しました。
- ・ 災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施と災害ボランティアリーダー研修会を実施しました。
- ・ ボランティア登録・相談コーナーを市民活動支援センターあいぼーとに設置し、新規ボランティアの発掘とボランティア相談コーナーの充実を図りました。
- ・ 学生ボランティアを活用したボランティア活動への取り組みと大学と連携した事業展開（災害ボランティア関係）を図りました。

#### 1 地域におけるボランティア活動の推進

##### (1) ボランティア登録者数

###### <事業内容>

個人登録者及びボランティア団体、企業・学校等に対し、支援を行うため登録状況の把握に努めました。

〔ボランティア登録数〕

(単位：人)

|        | 平成24年度          | 平成25年度           | 平成26年度           |
|--------|-----------------|------------------|------------------|
| 個人登録   | 355             | 436              | 445              |
| グループ登録 | 7,048<br>(88団体) | 20,187<br>(87団体) | 20,502<br>(88団体) |
| 合計     | 7,403           | 20,623           | 20,947           |

##### (2) ボランティアコーディネートの充実

###### <事業内容>

様々なボランティアニーズに対応するため、ボランティアコーディネーターが、依頼者と活動者のニーズに合った活動の調整を行いました。

〔ボランティア相談件数〕

(単位：件)

|      | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|------|--------|--------|--------|
| 来所相談 | 1,509  | 436    | 437    |
| 電話相談 | 2,528  | 4,700  | 6,746  |
| 合計   | 4,037  | 5,136  | 7,183  |

〔ボランティアコーディネート件数〕

(単位：件)

|     | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|-----|--------|--------|--------|
| 依頼数 | 210    | 256    | 277    |
| 派遣数 | 364    | 396    | 403    |

##### (3) 地域のニーズに添ったボランティア講座

###### <事業内容>

学校、病院、企業、地域からの依頼に応じて、職員・ボランティアアドバイザーが講師となり、ボランティアに関する講演や体験学習を行い、ボラン

ティア活動の意識向上とボランティア育成及び活動推進を目的に実施しました。（内容：車いす、手話、点字体験学習及び障がいについての講話等）

〔職員派遣回数〕

（単位：回）

|     | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|-----|--------|--------|--------|
| 小学校 | 5      | 9      | 23     |
| 中学校 | 3      | 1      | 3      |
| 高校  | 0      | 0      | 0      |
| その他 | 6      | 4      | 6      |
| 合計  | 14     | 14     | 32     |

#### (4) ワークキャンプ事業

<事業内容>

次代を担う小学生・中学生・高校生及び大学生・社会人を対象に、福祉施設等での体験学習、施設利用者とのふれあいを通じて、福祉への関心を深めるとともに、ボランティアに対する意識の高揚を図ることを目的に実施しました。

〔高校生ワークキャンプ参加者数 36名(6校)〕

|    | 実施施設            | 実施形態 | 参加者数 |
|----|-----------------|------|------|
| 1  | リデルライトホーム       | 通所型  | 4名   |
| 2  | 湧心苑             | 通所型  | 4名   |
| 3  | 向山つくし庵          | 通所型  | 4名   |
| 4  | ハーモニー           | 宿泊型  | 2名   |
| 5  | くまもと江津湖療育医療センター | 通所型  | 2名   |
| 6  | ゆめの里            | 宿泊型  | 2名   |
| 7  | 聖母の丘            | 通所型  | 2名   |
| 8  | みゆき園            | 宿泊型  | 1名   |
| 9  | 力合つくし庵          | 通所型  | 4名   |
| 10 | くわのみ荘           | 宿泊型  | 3名   |
| 11 | さわらび            | 宿泊型  | 3名   |
| 12 | チャレンジめいとくの里     | 宿泊型  | 5名   |

【参加高校内訳】熊本信愛女学院10、九州学院8、東稜7、熊本農7、熊本北3、熊本中央1  
〔中学生ワークキャンプ参加者数 12名(1校)〕

|   | 実施施設   | 実施形態 | 参加者数 |
|---|--------|------|------|
| 1 | 第二城南学園 | 通所型  | 12名  |

【参加中学校】下益城城南中学校

〔小学生ワークキャンプ参加者数 54名(3校)〕

|   | 実施施設  | 実施形態 | 参加者数 |
|---|-------|------|------|
| 1 | 祥麟館   | 通所型  | 11名  |
| 2 | くまむた荘 | 通所型  | 6名   |
| 3 | 桔梗苑   | 通所型  | 14名  |
| 4 | 光乃里   | 通所型  | 23名  |

【参加小学校】豊田小学校17、隈庄小学校14、杉上小学校23

[大学生・社会人ワークキャンプ参加者数 5名]

|   | 実施施設       | 実施形態 | 参加者数 |
|---|------------|------|------|
| 1 | グッドライフ熊本駅前 | 通所型  | 5名   |

【参加内訳】社会人2 大学生3

(5) ボランティア情報誌「ニーズ通信」の発行

<事業内容>

ボランティア活動に対する理解を深めてもらうため、ボランティアセンター登録者及び関係機関・銀行・コンビニエンスストア等に配布し、ボランティアの情報提供に努めました。

- ・発行回数 毎月1回、A4版
- ・発行部数 1回につき3,000部

(6) ボランティアセンター・Twitter（ツイッター）の発信（本会HP）

ボランティア行事やボランティア活動等を発信し、ボランティア募集を行いました。

- ・名称 ぼらぼらTwitter
- ・発信頻度 随時ツイート

(7) ボランティアセンター Facebook（フェイスブック）

ツイッター同様、ボランティア活動報告やボランティア募集を随時発信しました。

(8) 第35回くまもと市民ボランティア週間事業への協力

<事業内容>

熊本市内のボランティア活動者が一堂に集い、市民に対し、市民活動・ボランティア活動の啓発を周知するために様々な催事を行いました。

- ・メインテーマ 「ボランティアの町・うるおいの町」
- ・サブテーマ 「近助・遠助・それがボランティア」

ア 環境美化活動

- ・期 日 平成26年11月8日（土）10:00～12:00
- ・場 所 辛島公園、サンロード新市街、下通アーケード周辺
- ・参加者 320名（32団体）

イ 市民ボランティアパレード

- ・期 日 平成26年11月8日（土）15:00～15:30
- ・場 所 サンロード新市街～下通アーケード旧ダイエー城屋前
- ・参加者 約200名（48団体）※慶誠高校、熊本中央高校吹奏楽隊

ウ ボランティア情報交換会（ボランティアウィークパーティー）

- ・期 日 平成26年11月8日（土）17:30～19:30
- ・場 所 熊本交通センターホテル3階大ホール
- ・参加者 68名（24団体）

エ ボランティア週間35周年記念講演会

- ・期 日 平成26年11月9日(日) 14:00～15:30
  - ・場 所 熊本交通センターホテル3階大ホール
  - ・講 師 島田洋七氏
  - ・参加者 300名(36団体及び市民)
- オ ボランティアの広場(ボランティアステージ)
- ・期 日 平成26年11月15日(土)
  - ・場 所 熊本交通センターホテル センターコート

## 2 地域ボランティアの育成

### (1) ボランティア連絡協議会への支援事業

熊本市内のボランティア団体及び個人ボランティアが自主的・主体的な取り組みにより研修会・広報活動等が行われ、ボランティアの資質の向上とボランティア活動への参加促進のために必要な基盤作りへの支援を行いました。

- ア 役員会 6回開催
- イ 代表者会 2回開催
- ウ 広報委員会 6回開催
- エ ボランティア連絡協議会広報誌「愛声優声」の発行
- オ 第8回火の国ボランティアフェスティバル菊池への参加
- カ 第35回くまもと市民ボランティア週間への協力

### (2) ボランティアアドバイザー連絡協議会

ボランティアアドバイザー養成研修受講者に対し、それぞれの技能を活かし、ボランティアアドバイザーとして、ボランティア活動を初めて希望する人たちへ助言と情報提供に努めました。さらに、熊本市市民活動支援センター「あいぼーと」においてボランティア登録・相談コーナーを設置し、ボランティア活動に対する悩みや相談に対する支援を行いました。

- ア ボランティア登録・相談コーナーの実施
  - ・日 時 毎週水曜日13:00～16:00
  - ・場 所 熊本市市民活動支援センターあいぼーと
  - ・相談員 13名
- イ 福祉教育への取り組み
 

学校、NPO法人、企業等からの依頼に応じて、ボランティアに関する講演や体験学習の講師としてボランティアアドバイザーを派遣しました。
- ウ ボランティア活動への取り組み
 

第35回熊本市市民ボランティア週間への協力

### (3) ボランティアアドバイザー相談員養成講座

<事業内容>

ボランティアセンター職員とボランティア・アドバイザー(相談員)が、より一層の連携を図り、ボランティアセンターとボランティア活動者をつなぐボランティア相談員として資質向上を図ることを目的に開催しました。

- ・ 期 日 平成26年6月16日（月）および20日（金）
- ・ 場 所 熊本市市民活動支援センターあいぼーとセミナー・会議室
- ・ 参加者 10人

(4) ボランティアアドバイザー相談員スキルアップ研修会

- ・ 期 日 平成26年10月31日（金）
- ・ 場 所 熊本交通センターホテル6階「菖蒲の間」
- ・ 参加者 15人

(5) ボランティア登録・相談コーナーの開設（あいぼーとボランティア相談コーナー）

<事業内容>

ボランティア活動に対する市民の理解と関心が高まる中、ボランティア活動に参加したいと思っている人々や、既にボランティア活動をしている人に対して、日常的な相談や助言を行い、ボランティアセンターとのパイプ役となるボランティア・アドバイザーが相談員として活動しました。

- ・ 相談日 毎週水曜日 13:00～16:00
- ・ 場 所 市民活動支援センターあいぼーと フリースペース内
- ・ 相談員 13名
- ・ 相談件数 16名

(6) ボランティアコーディネーター連絡協議会

<事業内容>

ボランティアコーディネートを担当する専門職員を集め、ボランティアコーディネーターに関する共通理解と関係機関相互の研修会及びケース検討会を開催しました。

ア 第1回ボランティアコーディネーターケース検討会

- ・ 日 時 平成26年6月18日（水）
- ・ 場 所 熊本市社会福祉協議会 3階大会議室
- ・ 内 容 ボランティア受入マニュアル作製
- ・ 参加者 12名

イ 第2回ボランティアコーディネーターケース検討会

- ・ 日 時 平成26年8月20日（水）
- ・ 場 所 熊本市社会福祉協議会 3階大会議室
- ・ 内 容 ボランティア受入に関するケース検討会
- ・ 参加者 14名

ウ 第3回ボランティアコーディネーターケース検討会

- ・ 日 時 平成27年1月14日（水）
- ・ 場 所 くまもと県民交流館パレア 第7会議室
- ・ 内 容 ボランティア日誌の記録について
- ・ 参加者 15名

(7) ボランティアコーディネーター養成研修

<事業内容>

ボランティア活動に対する市民の理解と関心が高まる中、ボランティア活動を希望する人とボランティアを求める人が増加しています。このような中、各関係機関（福祉施設・病院等）においてボランティア担当者が配置されているが、専門的な知識と技術の向上を目的とした研修会を開催しました。

〔参加者〕 34名

ア 第1回ボランティアコーディネーター養成研修

- ・日 時 平成26年10月4日（土）
- ・場 所 熊本市障がい者福祉センター希望荘大ホール
- ・内 容 ボランティア活動の歴史について  
実体験に基づくボランティアの受入について

イ 第2回ボランティアコーディネーター養成研修

- ・日 時 平成26年10月5日（日）
- ・場 所 ウェルネススクエア和楽
- ・内 容 ボランティアコーディネーションの基礎とポイント

ウ 第3回ボランティアコーディネーター養成研修

- ・日 時 平成26年10月11日（土）
- ・場 所 熊本市障がい者福祉センター希望荘大ホール
- ・内 容 施設・病院におけるボランティアコーディネートの現状と課題

エ 第4回ボランティアコーディネーター養成研修

- ・日 時 平成26年10月12日（日）
- ・場 所 ウェルネススクエア和楽
- ・内 容 ケース検討と意見交換

(8) くまもと学生ボランティアネットワーク事業

<事業内容>

ボランティア活動に興味がある大学生（30歳以下の社会人含む）が、ボランティア活動を実践しながら他大学間交流と学生同士のつながりを通して、地域社会に貢献しながら国際交流活動や災害ボランティア研修会等にも積極的に参加しました。

ア くまもと学生ボランティアネットワーク代表者会

- ・期 日 平成27年1月24日（土）
- ・場 所 熊本市社会福祉協議会 3階
- ・参加者 20名（熊本学園大学、熊本大学、熊本県立大学、東京アカデミー熊本校、社会人他）

(9) 第8回火の国ボランティアフェスティバル菊池への参加

第14回ボランティアフェスティバル火の国くまもと開催を契機に、県内のボランティア活動のより一層の交流と親睦を図るために開催されています。

- ・開催地 菊池市（メイン会場：菊池市文化会館）
- ・参加者 本会職員5名、ボランティア連絡協議会20名

## (10) 災害ボランティア事業

### <事業内容>

最重要事業として位置づけていた「災害ボランティアセンター設置・運営訓練」を実施したことにより、災害に対する取り組みについて職員間で共通認識・合意形成を図りました。また災害ボランティア登録者に対し、「熊本市総合防災訓練」や各地域で実施している防災訓練等に積極的に参加することで、災害ボランティアとしての資質向上を図りながら、各地域（校区）ごとに災害ボランティアを組織化するため、災害ボランティアリーダー研修会（防災士会・熊本県立大学共催）を開催するとともに、災害時における減災と災害時要援護者支援事業に係る「福祉避難所連携訓練」も併せて実施しました。また、熊本市と本会で「災害時における災害ボランティアセンターの設置に関する協定」の締結も行いました。

さらに、昨年8月に発生した広島土砂災害において広島市災害ボランティアセンターに本会職員2名を派遣し、被災地での支援活動に従事させるとともに、後方支援活動として災害救援街頭募金活動を実施し、義援金を広島市社協に寄付しました。

#### ア 熊本市総合防災訓練

- ・期 日 平成26年5月21日（水）
- ・場 所 白川小島橋下流右岸
- ・参加者 2,000名（本会職員16名）
- ・参加団体 高橋校区社会福祉協議会、熊本看護専門学校、熊本大学「熊助組」、なんさんする会他
- ・内 容 震災時における炊き出し訓練、避難誘導訓練等

#### イ 災害ボランティアセンター設置・運営訓練

- ・期 日 平成26年7月12日（土）
- ・場 所 熊本大学百周年記念館
- ・参加者 450名
- ・内 容 本会職員による災害ボランティアセンター設置・運営の模擬訓練

#### ウ 広島土砂災害における支援活動

##### (ア) 広島土砂災害街頭募金活動

- ・日 時 平成26年9月5日（金）～7日（日）
- ・募金額 766,645円
- ・参加団体 28団体 延べ人数 211名
- ・寄付先 広島市社会福祉協議会

##### (イ) 職員の被災地派遣

- ・日 時 平成26年9月15日（月・祝）～22日（月）
- ・派遣先 広島市災害ボランティアセンター（広島市安佐南区）
- ・派遣職員 2名（内訳：ボランティアセンター1名、総務課1名）

#### エ 福祉避難所連携訓練

- ・日 時 平成26年10月25日（土）
- ・場 所 熊本市社会福祉協議会3階大会議室

- ・参加者 職員14名
  - ・内容 行政、施設、社協による専門性を伴う災害ボランティア派遣訓練（図上訓練）
- オ 地域防災セミナー
- ・日時 平成27年2月5日（木）
  - ・場所 くまもと県民交流館パレアホール
  - ・参加者 450名
  - ・主催 熊本市、熊本市防災関係機関連絡協議会、熊本大学
  - ・参加職員 1名
- カ 北九州災害ボランティアセンター設置・運営訓練視察
- ・日時 平成27年2月11日（木・祝）
  - ・場所 北九州市社会福祉協議会
  - ・参加職員 5名
  - ・内容 八幡南区において災害ボランティアセンターを設置したと仮定し、ボランティアの受け入れの模擬演習についての視察研修を行った。
- キ 第3回くまもと災害ボランティアリーダー研修会
- ・日時 平成27年2月21日（土）
  - ・場所 熊本県立大学
  - ・参加者 280名（本会職員10名）
  - ・参加団体 日本防災士会熊本県支部、熊本県立大学、東区居住者及びボランティアアドバイザー他
  - ・内容 DIG（災害図上訓練）、非常食の炊き出し訓練等
- ク 第18回熊本市まなぼうさい
- ・期日 平成27年2月22日（日）
  - ・場所 泉ヶ丘小学校
  - ・参加者 400名
- ※雨天のため中止（校区住民の避難訓練のみ）
- ケ 「災害時における災害ボランティアセンターの設置等に関する協定」締結式
- ・日時 平成27年3月11日（水）11：00～
  - ・場所 熊本市役所 5階庁議室
  - ・出席者 潮谷愛一会長、城生昌隆副会長、吉村次郎常務理事、田中哲也事務局長（本会関係者）  
大西一史市長、原本靖久企画振興局長、本田啓修危機管理監、古庄修治企画振興局次長（熊本市関係）

#### (11) 傾聴ボランティア養成講座

<事業内容>

近年、地域社会において孤立しがちな人たちの悩みの聞き役となる「傾聴ボランティア」への関心が高まってきています。このような中、ボランティアセンターでは、心に悩みを抱えた方々を支えるボランティアの育成を目的に「傾聴ボランティア養成講座」を開催し、講座を受講された方々が、市内



5つの福祉施設でボランティアとして活動されています。

ア 上期養成講座

<参加者39名>

- (ア) 第1回目 平成26年7月 2日(水) 「傾聴の意味と基本的な心構え」
- (イ) 第2回目 平成26年7月 4日(金) 「傾聴モードで聴く」
- (ウ) 第3回目 平成26年7月14日(月) 「よい傾聴とは」
- (エ) 第4回目 平成26年7月16日(水) 「認知症高齢者及び介護者の傾聴」
- (オ) 第5回目 平成26年7月18日(金) 「回想法①」
- (カ) 第6回目 平成25年7月25日(金) 「回想法②」

イ 下期養成講座

<参加者39名>

- (ア) 第1回目 平成27年1月22日(木) 「傾聴の意味と基本的な心構え」
- (イ) 第2回目 平成27年1月29日(木) 「傾聴モードで聴く」
- (ウ) 第3回目 平成27年2月 5日(木) 「よい傾聴とは」
- (エ) 第4回目 平成27年2月12日(木) 「認知症高齢者及び介護者の傾聴」
- (オ) 第5回目 平成27年2月26日(木) 「振り返り・グループづくり」

(12) 視覚障がい者ガイドボランティア養成講座

<事業内容>

視覚障がい者の方は日々の買い物に行けない、行事に参加できないなど、一人で行動ができない方が大勢おられます。視覚障がい者の方の歩行の不自由さを他の方法で補うということは非常に難しく一番安全で簡単な方法はガイドによる歩行です。

行動に不安を抱える方々を支えるガイドボランティアの育成を目的に「視覚障がい者ガイドボランティア養成講座」を開催し、人材確保と相談に応じる体制づくりを行いました。

- ・会場 くまもと県民交流館パレア、熊本市障がい者福祉センター希望荘
- ・参加者 20名

- ア 第1回目 平成26年10月 8日(水) 視覚障がい者の理解とガイドボランティア
- イ 第2日目 平成26年10月15日(水) 目の不自由な方の講話と初めてのガイド
- ウ 第3日目 平成26年10月23日(木) 介護技術(室内・外歩行・乗物)
- エ 第4日目 平成26年10月29日(水) 介護技術(乗物・電車・バス)

(13) 熊本市介護保険サポーター・ポイント制度事業(熊本市受託事業)

<事業内容>

高齢者による介護保険施設等での支援活動に評価ポイントを付与することにより、支援活動を促進し社会参加や地域貢献を通じて支援者(サポーター)自身の介護予防の推進といきいきとした地域づくりを図ることを目的に事業を実施しました。

ア 対象者

- ・熊本市の介護保険第1号被保険者(65歳以上)の方

- ・ 介護保険サービスを利用していない方（要支援・要介護認定を受けていない方）

イ サポーター登録者数 (単位：人)

| No. | 区名  | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 前年度との比較増減 |
|-----|-----|--------|--------|--------|-----------|
| 1   | 中央区 | 43     | 40     | 97     | 57        |
| 2   | 東区  | 49     | 58     | 84     | 26        |
| 3   | 西区  | 32     | 39     | 62     | 23        |
| 4   | 南区  | 36     | 36     | 86     | 50        |
| 5   | 北区  | 46     | 26     | 51     | 25        |
|     | 合計  | 206    | 199    | 380    | 181       |

ウ 協賛受入施設

|   | 施設種別      | 件数（施設） |
|---|-----------|--------|
| 1 | 特別養護老人ホーム | 88     |
| 2 | 介護老人保健施設  | 36     |
| 3 | グループホーム   | 12     |
| 4 | デイサービス    | 32     |
|   | 合計        | 168    |

エ 事業実施説明会実施日

- ・ 第1回 平成26年4月23日（水） ウェルパルクまもと
- ・ 第2回 平成26年4月24日（木） ウェルパルクまもと

オ 活動先施設内訳【複数回答含む】 (単位：人)

|   | 施設種別           | 延べ人数 |
|---|----------------|------|
| 1 | 特別養護老人ホーム      | 163  |
| 2 | 介護老人保健施設       | 111  |
| 3 | グループホーム        | 13   |
| 4 | デイサービス         | 34   |
| 5 | 地域密着型特別養護老人ホーム | 22   |
|   | 合計             | 343  |

カ 広報活動

- ・ 社協だより「いきいき福祉すまいる」（市社協）に掲載
- ・ ボランティア情報紙「ニーズ通信」（市社協ボランティアセンター）に掲載
- ・ 熊本市ボランティア連絡協議会広報誌「愛声優声」に掲載
- ・ 社協区事務所及び市総合出張所等にパンフレットを設置

キ 転換交付金額

|          |          |
|----------|----------|
| 転換交付金交付者 | 212名     |
| 金額       | 498,400円 |

#### IV 住民主体の地域福祉活動のための仕組みづくり

##### 1 地域資源の活用・連携

###### (1) 熊本市老人福祉施設協議会とのワークショップ

熊本市老人福祉施設協議会所属の67の施設との連携強化と地域における福祉活動・ボランティア活動を推進するための基盤づくりを行いました。熊本市社会福祉協議会と熊本市老人福祉施設協議会相互の機能と役割を活かした福祉活動及びボランティア活動の実践に取り組みました。

###### (2) 地域福祉部会の運営

92の校区社協で組織する地域福祉部会活動の支援を行いました。

- ア 代表者会 平成26年4月21日(月)
- イ 幹事会 平成26年5月12日(月)
- ウ 総会 平成26年5月23日(金)
- エ 新任校区社協役員研修会 平成26年8月26日(火)
- オ 視察研修会 平成26年12月1日(月)

###### (3) 障がい部会の運営

障がい者団体間や関係機関との連絡調整等を図り、障がいのある方々の地域での暮らしを支えるため、障がい部会への支援を行いました。

- ア 役員会 平成26年5月8日(木)
- イ 全体会 平成26年9月11日(木)
- ウ 視察研修 平成27年1月28日(水)
- エ 全体研修会 平成27年3月23日(月)

###### (4) 希望荘成人式

障がいのある方の成人をお祝いすることを目的とし、希望荘成人式を開催しました。

- ア 期日 平成27年1月12日(月)
- イ 会場 ウェルパルクまもと
- ウ 参加者 53名

#### 福祉サービス利用支援部門

##### I 利用者の権利を守る公共性・中立性の高い専門相談機能の充実

###### 1 福祉サービス利用援助事業

地域福祉権利擁護事業(日常生活自立支援事業)

<事業内容>

熊本市内で在宅生活を送られる判断能力が十分でない認知症の方、精神障がい者、知的障がい者等に対して、契約に基づき「福祉サービス利用援助」「日常的金銭管理サービス」「書類等の預かりサービス」等の支援を行っております。

利用者が在宅で安心して暮らせるよう、支援内容の充実及び関係機関との連

携を回りながら支援を行いました。

〔利用者数〕

(単位：人)

|          | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|----------|--------|--------|--------|
| 認知症高齢者   | 82     | 76     | 81     |
| 知的障がい者   | 21     | 24     | 26     |
| 精神障がい者   | 26     | 38     | 46     |
| その他      | 6      | 6      | 6      |
| 保護世帯(再計) | (75)   | (84)   | (95)   |
| 合計       | 135    | 144    | 159    |

\* その他は、認知症や知的障がい・精神障がいと明確に区分出来ない方を言う。

〔サービスの内容別件数〕

(単位：件)

| 区 分             | 認知症<br>高齢者 | 知的<br>障がい者 | 精神<br>障がい者 | その他 | 合 計   |
|-----------------|------------|------------|------------|-----|-------|
| 福祉サービス<br>利用援助  | 977        | 225        | 411        | 39  | 1,652 |
| 日常的金銭管理<br>サービス | 2,220      | 1,038      | 1,942      | 111 | 5,311 |
| 書類等預かり<br>サービス  | 484        | 53         | 219        | 21  | 777   |
|                 |            |            |            | 総合計 | 7,740 |

〔相談援助件数〕

(単位：件)

|        | 認知症<br>高齢者 | 知的<br>障がい者 | 精神<br>障がい者 | その他 | 合 計   |
|--------|------------|------------|------------|-----|-------|
| 相談援助件数 | 3,824      | 1,502      | 3,382      | 391 | 9,099 |

(1) 地域福祉権利擁護事業契約締結審査会の開催

- ア 開催回数 12回
- イ 新規契約審議件数 58件
- ウ 解約・終了報告件数 34件

(2) 地域福祉権利擁護事業会議、研修への参加

- ア 平成26年度都道府県・指定都市社会福祉協議会日常生活自立支援事業所長会議
  - ・期 日 平成26年5月30日(金)
  - ・会 場 全国社会福祉協議会灘尾ホール
  - ・参加者 1名
- イ 日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修Ⅰ
  - ・期 日 平成26年7月24日(木)～25日(金)
  - ・会 場 全国社会福祉協議会灘尾ホール
  - ・参加者 2名

- ウ 日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修Ⅱ
  - ・期 日 平成27年2月22日(日)～24日(火)
  - ・会 場 ロフォス湘南(中央福祉学院)
  - ・参加者 2名
- エ 第10回権利擁護・虐待防止セミナー
  - ・期 日 平成27年3月6日(金)
  - ・会 場 全国社会福祉協議会灘尾ホール
  - ・参加者 2名
- オ 熊本県地域福祉権利擁護事業実施機関連絡会議
  - ・第1回 平成26年8月1日(金) 参加者3名
  - ・第2回 平成27年2月26日(木) 参加者3名

(3) 地域生活支援員研修会の実施および参加

- ア 地域生活支援員現任者研修の実施
  - ・第1回 平成26年5月28日(水) 参加者27名
  - ・第2回 平成27年1月29日(木) 参加者24名
- イ 熊本県地域福祉権利擁護事業生活支援員等研修会への参加
  - ・開催日 平成26年8月29日(金)
  - ・参加者 36名

2 成年後見制度法人後見事業実施について

(1) 法人後見事業運営検討委員会の開催

- ・第1回 平成26年4月30日(水)
- ・第2回 平成26年7月31日(木)
- ・第3回 平成26年12月2日(火)
- ・第4回 平成26年12月22日(月)
- ・第5回 平成27年3月20日(金)

(2) 第2回市民後見人養成講座(熊本市受託事業)

住み慣れた地域で安心してその人らしい生活ができるよう、判断能力が不十分な人の権利と財産を保護する「成年後見制度」の担い手として、地域住民の視点で支援を行える「市民後見人養成講座」を開催しました。

- ・開催期間 平成26年8月9日(土)～12月13日(土)の10日間
- ・受講者数 12名
- ・終了者数 10名

(3) 市民後見人養成講座フォローアップ研修の開催

- ・開催期間 平成26年8月9日(土)～平成27年1月24日(土)の4日間
- ・受講者数 16名

(4) 法人後見に向けての視察

ア 大阪府社会福祉協議会、岸和田市社会福祉協議会への視察

- ・期 日 平成26年6月17日(火)～18日(水)
- ・参加者 2名

イ 福岡県大牟田市社会福祉協議会への視察

- ・期 日 平成26年10月2日(木)
- ・参加者 2名

(5) 成年後見事業に関する会議、研修への参加

ア 法人後見事業従事者研修

- ・期 日 平成26年7月3日(木)～平成27年1月8日(木)の7日間
- ・参加者 10名

イ 市民後見人推進事業フォーラム

- ・期 日 平成26年7月11日(金)
- ・会 場 中央大学駿河台記念館
- ・参加者 1名

ウ 法人後見従事者実務研修

- ・期 日 平成26年7月15日(火)～17日(木)
- ・研修先 やまが成年後見センター
- ・参加者 2名

エ 家事関係機関との連絡協議会

- ・期 日 平成26年11月6日(木)
- ・会 場 熊本家庭裁判所
- ・参加者 1名

オ 平成26年度市民後見推進研修会

- ・期 日 平成26年11月14日(金)
- ・会 場 山鹿健康福祉センター
- ・参加者 1名

カ 平成26年度法人後見従事者養成研修会

- ・期 日 平成26年11月19日(水)～12月5日(金)の5日間
- ・参加者 3名

キ 熊本県成年後見制度利用促進研修会

- ・期 日 平成27年3月3日(火)
- ・参加者 1名

3 総合相談・貸付事業の効果的な運営

(1) 生活福祉資金貸付

<事業内容>

低所得世帯、障がいを持つ人や介護を要する高齢者が同居している世帯に対して、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長並びに社会参加の促進を図るため、民生委員・児童

委員と連携を図りながら事業の推進に努めました。また、制度の周知を図るため、民生委員・児童委員を対象に研修会を実施しました。

〔貸付件数及び貸付金額〕 (単位 上段：件／下段：千円)

|      | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|------|--------|--------|--------|
| 貸付件数 | 215    | 94     | 81     |
| 貸付金額 | 87,892 | 46,116 | 34,490 |

## (2) 福祉金庫貸付

<事業内容>

生活保護世帯や生活困窮世帯に対し、自立に向けた手段の一つとして、一時的な小口貸付を行いました。

また、滞納者に対しては、償還督促を行い返済を促すとともに、不納欠損処分を審議する福祉金庫貸付審査会開催し、債権整理を行いました。

〔貸付件数及び貸付金額〕 (単位 上段：件／下段：千円)

|      | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|------|--------|--------|--------|
| 貸付件数 | 159    | 136    | 145    |
| 貸付金額 | 8,485  | 8,281  | 9,755  |

## (3) 生活困窮者自立相談支援モデル事業 (平成25年11月から開設)

<事業内容>

制度の狭間におちいった生活困窮者の自立と尊厳を確保する支援を行ないました。

自力では解決できない複雑に絡み合った課題を、一人ひとりに寄り添いながら解決にむけた支援を行ない、また各種関係機関との連携を図りながら自立に向けた総合相談支援を実践して参りました。

〔相談者数及び相談件数〕 (単位 上段：人／下段：件)

|      | 平成25年度 | 平成26年度 |
|------|--------|--------|
| 相談者数 | 8      | 200    |
| 相談件数 | 23     | 1,099  |

## (4) 地域心配ごと相談所

<事業内容>

地域の中で困りごとを抱えた住民のSOSを身近な地域で素早くキャッチすることができるように、「心配ごと相談所」を住民により身近な地域サテライト型相談所として位置づけ、その機能の充実と拡充を図りました。

※事業実績参考資料参照

## その他の事業

- 1 日本赤十字社熊本県支部熊本市地区本部事業への協力

## 2 社会福祉援助技術等の実習生受け入れ

大学等で学んだ専門的な知識や技術を、社会福祉協議会における現場実習を通して具体的かつ实际的に理解すると同時に、実践的な援助技術や様々な福祉実践に対して適切に対応できる能力の習得に寄与することを目的に実習生の受け入れを行いました。

### (1) 日韓グローバルインターンシップ・プログラム（G I P）事業における国際交流研修生

- ・期 日 平成26年6月9日（月）～8月22日（金）
- ・学校名 永進専門大学（韓国）2年生 2名

### (2) 介護福祉士取得に向けた介護実習（介護保険事業所実習）における研修生

- ・期 日 平成26年8月18日（月）～22日（金）
- ・学校名 菊池女子高等学校 社会福祉科2年生 1名

### (3) 大学生インターンシップにおける研修生

- ・期 間 平成26年9月3日（水）～5日（金）
- ・学校名 熊本学園大学 2年生 1名  
熊本県立大学 2年生 1名

## 3 車いす貸出事業

在宅において車いすが必要な高齢者、障がい者、疾病等で歩行困難な方及び学校等で行う車いす体験に対し、短期間無料で貸出を行いました。

〔車いす貸出数〕

（単位：台）

|     | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|-----|--------|--------|--------|
| 貸出数 | 146    | 165    | 221    |

## 南区城南支所における事業（旧城南町社協関係）

### 1 在宅寝たきり老人等介護者手当事業

＜事業内容＞

常時介護を必要とする高齢者及び障害者を、在宅介護している方々に対し、介護者手当を支給しました。

〔支給対象者 26名〕

### 2 ワークキャンプの開催

＜事業内容＞

城南町域の児童、生徒を対象に、夏休みを利用し、高齢者や障がい者との交流や介護の体験学習を通して福祉に関心を持ってもらい、更には清掃ボランテ



ィアにも参加するなど人間形成の育成に役立つよう実施しました。

- ・参加者 小学校3校・中学校1校 計66名
- ・協力団体 町内社会福祉施設5か所

### 3 福祉まつり事業（合併特例区事業）

平成26年11月29日（土）火の君文化センターにて食バザーによるぜんざい等の販売及び音楽療法による講演を行い、約450名の方が参加されました。

### 4 城南町校区社会福祉協議会の支援

- (1) ふれあい・いきいきサロン事業
- (2) 金婚夫婦祝い事業
- (3) 100歳祝い事業
- (4) 一人暮らし高齢者弁当配布事業
- (5) ひとり親世帯一日旅行
- (6) 在宅介護者のつどい事業
- (7) 校区社協長杯グランドゴルフ大会
- (8) 一人暮らし高齢者ふれあい招待昼食会事業
- (9) 一人暮らし高齢者年末赤飯配布事業
- (10) 在宅寝たきり高齢者等年末見舞い事業
- (11) 男性料理教室（年4回実施）
- (12) 3校区（杉上・隈庄・豊田校区）社会福祉協議会設立準備委員会の実施および合同設立式の開催

### 5 各種団体への参加及び協力

- (1) 城南町ボランティア連絡協議会
  - ア 代表者会への出席（年2回開催）
  - イ 各ボランティア団体行事への参加
- (2) 城南地区民生委員児童委員協議会
  - ア 役員会および定例会への出席及び協力
- (3) 城南町老人クラブ連合会
  - ア 大会への参加
  - イ シルバーヘルパー研修会への協力
- (4) 城南町障がい者福祉協議会
  - ア 総会および交流会への参加
  - イ グランドゴルフ大会への参加
  - ウ 役員会への出席（随時）
- (5) 城南町母子会
  - ア 総会への出席
  - イ 一日旅行への参加
- (6) 城南町嘱託員会
  - ア 定例会議への出席

(7) 城南学園・第二城南学園

- ア 運動会への参加
- イ 収穫祭バザー出店に伴う協力
- ウ お楽しみ会への参加

**北区事務所における事業（旧植木町社協関係）**

1 緊急資金貸付事業（償還業務のみ）

生活困窮等の理由により、一時的に資金を要する方に資金の貸付を行い、生活の自立更生を図ることを目的に資金の貸付を実施していた事業の償還業務を実施しました。

2 高額医療費貸付事業（償還業務のみ）

高額医療の支払いが困難な方に対して、資金貸付（立替払い）を行い地域住民の福祉向上を図ることを目的とした事業の償還業務を実施しました。

3 ボランティア事業

地域住民の福祉ニーズが多様化している今日において、ボランティア活動は不可欠であります。ボランティア活動の推進をはじめボランティアの育成を目指し、ボランティア登録者の資質向上を目的としてボランティア事業を実施しました。

4 植木町ボランティア連絡協議会への支援

(1) 定例会の開催

ボランティア連絡協議会加入14団体による代表者会の開催

- ア 平成26年 4月18日（金）
- イ 平成26年 5月23日（金）（総会）
- ウ 平成26年 7月11日（金）
- エ 平成26年 9月 5日（金）
- オ 平成26年10月 3日（金）
- カ 平成26年12月12日（金）
- キ 平成27年 1月14日（水）

(2) 活動実績

- ア 境美化活動・花植え活動
- イ 植木ボランティア講演会とミニコンサート開催  
（平成26年 7月31日（木））
- ウ 第8回火の国ボランティアフェスティバル菊池への参加  
（平成26年11月22日（土）～23日（日））
- エ 植木町ボランティア交流会の実施  
（平成27年 3月14日（土））

## 5 障がい者福祉事業

### (1) 植木地区障がい者団体によるグラウンドゴルフ大会の支援

- ・期 日 平成26年9月21日(日)
- ・会 場 熊本市北区役所横 芝生広場
- ・内 容 身体障がい者福祉協会、手をつなぐ育成会、精神障がい者家族会と連携し、グラウンドゴルフを通じて障がい者の方々の交流を目的とした大会に協力しました。

## 6 植木心配ごと相談事業

日常生活を営むうえでの各種相談に応じ、適切な指導助言を行うとともに社会資源を有効に活用し、行政機関や専門家の指導協力を得ながら相談者の心配ごとを解消し、在宅福祉サービスの推進を図ることを目的とし、毎週木曜日の午前10時から正午まで、北区事務所相談室において実施しました。

## 7 奨学資金貸付事業(償還業務のみ)

植木町内に保護者が居住する子どもで、向学心に富み身体強健、学業人物とともに優秀でかつ、経済的理由により修学困難な者に資金を貸付け、その福祉増進と郷土社会を育成することを目的に貸付を実施していた事業の償還業務を実施しました。

## 介護保険事業所における事業

### 1 居宅介護支援事業

#### <事業内容>

要介護状態にある高齢者等からの相談に応じ、介護支援専門員が適切な居宅サービスが利用できるよう、ケアプランを作成し、関係機関との連絡調整等を行いました。

〔富合介護保険事業所における利用状況〕

(単位：人)

|         | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|---------|--------|--------|--------|
| 利用者総数   | 545    | 607    | 372    |
| 月平均利用者数 | 45     | 50     | 53     |

※介護予防のケアプラン作成も含む(平成26年度は10月までの実績を記載)。

〔植木介護保険事業所における利用状況〕

(単位：人)

|         | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|---------|--------|--------|--------|
| 利用者総数   | 1,359  | 1,459  | 1,728  |
| 月平均利用者数 | 113    | 121    | 144    |

※介護予防のケアプラン作成も含む。

## 2 訪問介護事業

### <事業内容>

要介護状態にある高齢者等に、訪問介護員を派遣し、利用者の有する能力に応じ自立した生活を営むことが出来るよう、生活全般にわたる援助を行いました。

〔富合介護保険事業所における利用状況〕 (単位：人)

|         | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|---------|--------|--------|--------|
| 利用者総数   | 337    | 333    | 166    |
| 月平均利用者数 | 28     | 27     | 24     |

※介護予防訪問介護も含む（平成26年度は10月までの実績を記載）。

〔植木介護保険事業所における利用状況〕 (単位：人)

|         | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|---------|--------|--------|--------|
| 利用者総数   | 979    | 910    | 1,030  |
| 月平均利用者数 | 81     | 75     | 85     |

※介護予防訪問介護も含む。

## 3 訪問入浴事業

### <事業内容>

自宅の浴槽で入浴が困難な寝たきりの高齢者に対して、看護師1名及び訪問介護員2名の3人1組で、自宅の寝室の横で入浴ができる特殊浴槽を積んだ訪問入浴車で自宅を訪問し入浴介護を実施しました。

〔植木介護保険事業所における利用状況〕 (単位：人)

|         | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|---------|--------|--------|--------|
| 利用者総数   | 74     | 40     | 51     |
| 月平均利用者数 | 6      | 3      | 4      |

※介護予防訪問介護も含む。

## 4 障がい者自立支援事業

### <事業内容>

障がい者自立支援法に基づき、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう、居宅において介護の援助を行うことにより、利用者の心身機能が維持できるように、障がい者自立支援法に基づいた訪問介護事業を実施しました。

〔富合介護保険事業所における利用状況〕 (単位：人)

|         | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|---------|--------|--------|--------|
| 利用者総数   | 0      | 0      | 0      |
| 月平均利用者数 | 0      | 0      | 0      |

〔植木介護保険事業所における利用状況〕 (単位：人)

|         | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|---------|--------|--------|--------|
| 利用者総数   | 258    | 204    | 186    |
| 月平均利用者数 | 21     | 17     | 15     |

5 熊本市養育支援家庭訪問事業（熊本市受託事業）

＜事業内容＞

熊本市養育支援家庭訪問事業実施要領に基づき、養育者が産後ストレスや産後うつ等の状態で養育支援が必要と認められる家庭へホームヘルパーを派遣し、当該家庭の育児並びに家事を行い、適切な養育が図れるよう支援しました。

〔富合介護保険事業所における利用状況〕 (単位：人)

|         | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|---------|--------|--------|--------|
| 利用者総数   | 1      | 4      | 4      |
| 月平均利用者数 | 1      | 0.3    | 0.6    |

6 熊本市産後ホームヘルプサービス事業（熊本市受託事業）

＜事業内容＞

熊本市産後ホームヘルプサービス事業実施要綱に基づき、出産した母親の体調不良等で家事や育児が困難な家庭へホームヘルパーを派遣し、家事並びに育児の支援を行いました。

〔富合介護保険事業所における利用状況〕 (単位：人)

|         | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|---------|--------|--------|--------|
| 利用者総数   | 0      | 0      | 0      |
| 月平均利用者数 | 0      | 0      | 0      |

〔植木介護保険事業所における利用状況〕 (単位：人)

|         | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|---------|--------|--------|--------|
| 利用者総数   | 0      | 1      | 0      |
| 月平均利用者数 | 0      | 1      | 0      |

**南6地域包括支援センター（熊本市高齢者支援センターささえりあ火の君）事業**

1 総合相談・支援業務の実施

〔相談件数等（実件数）〕 (単位：件)

|      | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|------|--------|--------|--------|
| 電話相談 | 274    | 290    | 325    |
| 来所相談 | 167    | 188    | 221    |
| 訪問相談 | 231    | 2,251  | 1,439  |

※ 新予防給付（要支援1・2ケアプラン）に関する活動は含まない。

2 各種研修会等の開催

(1) 民生委員・児童委員等研修会

ア 体験デイサービス

- ・期 日 平成26年7月3日（木）および4日（金）
- ・参加者 25名

イ 「認知症の方を地域で支えるための研修会」

- ・期 日 平成26年8月28日（木）

- ・参加者 62名
- ウ 豊田校区地域ケア計画の見直し
  - ・期 日 平成26年11月21日（金）
  - ・参加者 26名
- エ 隈庄・杉上校区地域ケア計画の見直し
  - ・期 日 平成26年12月4日（木）
  - ・参加者 15名
- オ 「社会福祉協議会の役割について」
  - ・期 日 平成27年3月20日（金）
  - ・参加者 43名

(2) 火の君地域講座

- ・期 日 平成27年2月28日（土）
- ・内 容 家に帰りたい！思いを支える在宅医療
- ・参加者 50名程度

(3) 家族介護教室開催 6回

(4) 認知症サポーター養成講座 1回

(5) 城南よぼうクラブ開催 29回

(6) 介護支援専門員の日常業務に関する個別指導および相談 185件

(7) 支援困難事例等への個別指導および相談 161件

3 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務の実施

(1) 地域との連携体制づくりに向けて、地域組織・団体等の定例会議への参加

- ア 城南地区民生委員児童委員協議会 12回
- イ みなみ社協長会 6回
- ウ グループホーム永の郷地域運営推進会議 5回
- エ 城南町老人福祉センター運営委員会 1回
- オ 特定施設山吹運営推進会議 2回
- カ 城南交番（情報交換） 48回（定期的な情報交換会以外の打合せ等も含む）
- キ 熊本市民生委員児童委員協議会南区会長会定例会 2回
- ク 小規模多機能型居宅介護支援事業所ひなぎく地域運営推進会議 6回
- ケ 地域密着型介護老人福祉施設はるの里地域運営推進会議 6回
- コ グループホーム城南スマイル運営推進会議 6回
- サ 下益城郡医師会・在宅医療連携会議 2回
- シ 南区在宅医療・介護に関わる多職種連携世話人会 3回

(2) 各種地域行事への参加

- ア 萱木・陳内・塚原・二の町・鰐瀬・坂本サロン 7回

(3) 介護支援専門員及びサービス事業所等向けの研修会開催

- ア 「高齢者世帯等に対する無料給水装置維持管理支援事業の説明」

- ・期 日 平成26年6月18日（水）
  - ・講 師 公益財団法人熊本市水道サービス公社 主査 橋武志氏
  - ・参加者 21名
- イ 「法定後見制度について」
- ・期 日 平成27年2月10日（火）
  - ・講 師 岡村光洋司法書士事務所 岡村光洋氏
  - ・参加者 12名
- ウ 「高齢者施設等で多いトラブルとは？事業者としての対応策は？」
- ・期 日 平成27年2月20日（金）
  - ・講 師 熊本県特定施設入居者生活介護事業者連絡会 会長 藤井泰彰氏
  - ・参加者 30名
- エ 「後見人等の職務について」
- ・期 日 平成27年3月13日（金）
  - ・講 師 岡村光洋司法書士事務所 岡村光洋氏
  - ・参加者 9名

#### 4 介護予防サービス計画書の作成状況

##### (1) 新予防給付

〔介護予防サービス計画作成の委託状況〕

|              | 平成24年度 |       | 平成25年度 |       | 平成26年度 |       |
|--------------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
|              | 件数(件)  | 割合(%) | 件数(件)  | 割合(%) | 件数(件)  | 割合(%) |
| 本センターにて作成    | 433    | 31    | 414    | 29    | 383    | 27    |
| 居宅介護支援事業所に委託 | 941    | 69    | 1,028  | 71    | 1,036  | 73    |
| 合 計          | 1,374  | 100   | 1,442  | 100   | 1,419  | 100   |

#### 養護老人ホーム愉和荘における事業

<事業内容>

入所者の方々が、家庭的な雰囲気の中で安定した生活や一人ひとりの身体能力に応じた支援の中で、楽しく日常生活が過ごせるように保健・福祉・医療の関係機関と密接な連携を取りながら支援強化を図り質の高い処遇計画のもとに支援を行いました。

また、介護保険制度の改正により介護が必要な方においては介護保険と並行し適した処遇計画を作成し支援しました。

〔入所者の状況〕

(単位：人)

|        | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
|--------|--------|--------|--------|
| 平均入所者数 | 49     | 46     | 43     |

## 〔年齢層の状況〕

(平成27年3月31日時点)

| 年 齢        | 男性 | 女性  | 合計  |
|------------|----|-----|-----|
| 60歳以上69歳以下 | —  | —   | —   |
| 70歳以上79歳以下 | 2名 | 10名 | 12名 |
| 80歳以上89歳以下 | 3名 | 8名  | 11名 |
| 90歳以上99歳以下 | 4名 | 14名 | 18名 |
| 100歳以上     | —  | 2名  | 2名  |
| 合 計        | 9名 | 34名 | 43名 |

## 〔レクリエーション開催の状況〕

| 開催日      | 活動内容                | 1回あたりの参加者数 |
|----------|---------------------|------------|
| 第2・第4月曜日 | 民謡教室                | 16名        |
| 第1・第3火曜日 | 健康体操                | 25名        |
| 毎週金曜日    | カラオケ・翌月カレンダー作り・頭の体操 | 15名        |
| 偶数月最終金曜日 | お菓子作り               | 15名        |

## 〔介護保険の状況〕

(平成27年3月31日時点)

| 要介護度      | 男性     | 女性       | 合計       |
|-----------|--------|----------|----------|
| 要支援1      | 0名     | 0名       | 0名       |
| 要支援2      | 0名     | 0名       | 0名       |
| 要介護1      | 2名     | 14名      | 16名      |
| 要介護2      | 3名     | 9名       | 12名      |
| 要介護3      | 3名     | 3名       | 6名       |
| 要介護4      | 1名     | 2名       | 3名       |
| 要介護5      | 0名     | 3名       | 3名       |
| 介護認定外(自立) | (0名)   | (3名)     | (3名)     |
| 合 計       | 9名(9名) | 31名(34名) | 40名(43名) |

※ 合計欄の()内は、介護認定外(自立)を含めた数